

被認定者の申請前の健康診断等の受診状況に関するアンケートの実施について

1. 調査概要

療養手当を受給しておられる方を対象として、環境省関係石綿による健康被害の救済に関する法律施行規則第 14 条の規程により、被認定者は毎年 5 月 31 日までに環境再生保全機構に現況届けを提出することとなっている。現況届けの様式を送付する際に被認定者の申請前の健康診断等の受診状況に関するアンケート調査を実施した。

調査対象者は平成 20 年 5 月 31 日までに申請し認定された被認定者のうちの療養手当支給対象者 419 名で、調査期間は平成 21 年 5 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日であった。

2. 結果

平成 21 年 6 月 9 日現在、調査対象者の 91.4%にあたる 383 名の方から回答を得た。

問 1 被認定者本人について、中皮腫または肺がんの診断のきっかけとなったもの(1つに○)

回答	中皮腫	肺がん	不明	計
自覚症状があったため医師の診察を受けたところ指摘された。	115	20	4	139
健康診断を受診して指摘された。	52	32	5	89
他の病気で治療中に指摘された。	76	20	1	97
その他	17	1	1	19
合計	260	73	11	344

問 2 中皮腫または肺がんの診断のきっかけとなった所見を指摘された健康診断(1つに○)

回答	中皮腫	肺がん	不明	計
市町村の肺がん検診	18	13	2	33
職場での定期健康診断	27	10	2	39
人間ドック	13	3	1	17
石綿作業従事者の健康管理手帳による検診	1	1	0	2
環境省の石綿健康リスク調査による検診	0	1	0	1
石綿取扱い企業による周辺住民への検診	0	1	0	1
その他	20	12	0	32
合計	79	41	5	125